

通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 低栄養状態における貯蔵型ビタミンDの動態に関する研究

【研究機関】 北海道大学病院 検査・輸血部

【研究責任者】 清水 力 （検査・輸血部 副部長）

【研究の目的】

ビタミン D は日光浴や食事から得ることのできる脂溶性ビタミンですが、不足することで、くる病、骨軟化症、骨粗鬆症を引き起こすことが知られています。長期入院している患者さんでは日光浴不足が懸念されるため、食事でのビタミン D 摂取が重要と考えられます。しかしながら、栄養状態が悪い患者さんではビタミン D が適正に摂取できているかどうかは分かっていません。このため、栄養管理が実施された患者さんの血清中の貯蔵型ビタミン D（25OHD）を測定することで、低栄養状態における貯蔵型ビタミン D の動態を検討します。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

当院に入院された患者さんのうち、平成 18 年 4 月 1 日から平成 22 年 6 月 30 日の間に栄養サポートチーム(NST: Nutrition Support Team)の介入依頼があり、検査目的で検体を提出した方。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：血清

カルテ情報：年齢、性別、疾患名、手術名、治療内容、処方薬、検査結果（血液検査、画像検査）、栄養アセスメント情報、閉経の有無

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 検査・輸血部 担当 清水 力

電話 011-706-5705 FAX 011-706-7614

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 検査・輸血部

検査・輸血部

技師長室

免疫血清検査室

電話 011-706-5706

電話 011-706-5712